

出演者プロフィール



小林英之(オルガン)

東京藝術大学音楽学部卒業、同大学院修了。ドイツ、フランクフルト音楽大学卒業。各地での独奏会のほか、アンサンブルへの参加も多い。オーケストラでオルガン・パートを担当し、神奈川フィル、アンサンブル金沢、東京シティフィル、N響、

新日フィル、東京都響、読響の定期演奏会には、ソリストとして出演。また、東京芸術劇場をはじめ各地のホールでオルガン関連事業の企画を担当するほか、中学生、高校生あるいは一般愛好家を対象としたオルガンに関する啓発活動を行っている。

上野学園大学教授。東京芸術劇場オルガニスト。



山本英助(トランペット)

東京シティフィルを経て南西ドイツフィルハーモニー管弦楽団に15年間首席トランペット奏者として在籍。ドイツを中心にヨーロッパ各地やアジアで演奏会や録音などの演奏活動を行った。帰国後も毎年ヨーロッパ各地に招待され、ソ

リストとしてまたオーケストラプレイヤーとして演奏を行っている。特にオルガンとの共演をソロ演奏活動の中心としていて、ヨーロッパや日本各地の教会、コンサートホールで演奏し好評を博している。日本ではNHK交響楽団、東京交響楽団、東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー、東京フィルハーモニー、九州交響楽団、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団等のオーケストラに客演。アンサンブル・ファータ・モルガーナ主宰。クニタチ・フィルハーモニカー、トランペット集団「パツラー」に所属。オルガンとのCD録音「WINDOWS」、「マリアの子守唄」。

現在、国立音楽大学教授、洗足学園音楽大学客員教授、桜美林大学講師、日本トランペット協会副会長、日本吹奏楽指導者協会会員。ITG (International Trumpet Guild) 理事。



古田俊博(トランペット)

1970年富山市生まれ。東京藝術大学卒業。第7回日本管打楽器コンクール第3位。

ヤマハ金管新人演奏会、NHKFMリサイタル出演。

トランペットを北村源三、杉木峯夫の両氏に師事。

現在、東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。

洗足学園音楽大学非常勤講師。



井手詩朗(ホルン)

国立音楽大学卒業。第1回ヤマハ新人演奏会出演。大学在学中の1984年に東京佼成ウインドオーケストラに入団。1988年新日本フィルハーモニー交響楽団に移籍。

第2回日本管打楽器コンクール第3位、第5回第2位入賞。1989年第21回国際ホルンシンポジウム(ミュンヘン)に招待され千葉馨氏とジョイントリサイタルを行い好評を博す。1990年第1回PMFに参加。2015年3月末27年余り在籍し首席奏者を務めていた新日本フィルを退団し、現在、札幌大谷大学芸術学部音楽学科管弦打楽器コース主任教授に就任。国立音楽大学客員教授も務める。



栗田雅勝(トロンボーン)

岡山県出身。1979年東京藝術大学卒業。東京文化会館推薦音楽会、東京藝術大学新人演奏会、日本演奏連盟主催第16回推薦新人演奏会に出演。その後、西ベルリン音楽学校へ留学し、81年ベルリン・ドイツ・オペラ管弦楽団の契約団員となる。

帰国後、ソロリサイタル、東京トロンボーン四重奏団、ジャパンXOトロンボーンカルテット、N響プラスアンサンブル等で全国各地で演奏し、公開クリニック等も行。現在、NHK交響楽団トロンボーン奏者、洗足学園音楽大学客員教授、上野学園大学客員教授。



岩井英二(チューバ)

国立音楽大学を首席にて卒業。矢田部賞受賞。コンセルバトワール尚美(現、東京ミュージックアンドメディアアーツ尚美)ディプロマコースに特待生として入学。1992年第9回日本管打楽器コンクール第1位。1993年尚美ディプロマコース

を首席にて卒業。赤松賞受賞。同年安田生命クオリティオブライフ文化財団(現、明治安田クオリティオブライフ文化財団)の海外留学奨学金試験に合格。1994年結婚後、ハンバーガーの発祥の地で有名なドイツ・ハンブルクの音楽演劇大学に留学。Tuba、室内楽を、ジャーマンプラスのヴァルター・ヒルガース氏に師事。

現在フリー奏者として、東京を中心に、首都圏のオーケストラで演奏するほか、アンサンブルやソロでのサロンコンサート、学校や、親子向けの演奏会なども企画、演奏活動をしている。後進の指導にも意欲を持ち、吹奏楽の指導や、幅広い年齢の個人レッスンにも当たっている。国立楽器音楽受験コース講師。2007年度より国立音楽大学附属中学/高校のTubaの講師を務めている。トランペットコア、ハーツウインズメンバー。

